下記の項目を設定します。

①仕入先情報があれば、まず最初にWebかんたんWMSへ登録します。（未登録の場合はスキップ可能）

②CROSS MALLに登録されている、商品情報をWebかんたんWMSへ登録します。

③CROSS MALLに登録されている、SKU情報をWebかんたんWMSへ登録します。

④CROSS MALLに登録されている、セット品番をWebかんたんWMSへ登録します。（未登録の場合はスキップ可能）

⑤CROSS MALLに登録されている、在庫を初期在庫としてWebかんたんWMSへ登録します。

⑥CROSS MALLに登録されている、運送便コードをWebかんたんWMSへ登録します。（未登録の場合はスキップ可能）

⑦CROSS MALLに登録されている、店舗情報をWebかんたんWMSへ登録します。（未登録の場合はスキップ可能）

⑧CROSS MALLの注文情報CSVに合わせて、WebかんたんWMSの受注アップロードCSV定義を登録します。

付録
・区分マスタの登録方法（未登録の場合はスキップ可能）

・得意先マスタの登録方法（通販顧客（9999）のみであればスキップ可能）
※CROSSMALL連携用得意先コードとして9999は登録済み。

・ユーザーマスタの登録方法

・無線ハンディターミナルの導入方法（貸出対象機種）

①仕入先情報を登録します。(1)

管理機能→仕入先マスタ

【検索】
すでに登録している仕入先マスタの検索を行います。
①「検索」ボタンをクリックします。
②仕入先マスタの一覧が表示します。
③「仕入先番号」をクリックすると「仕入先マスタ：編集」画面が表示します。
この画面で、情報の追加・変更を行います。

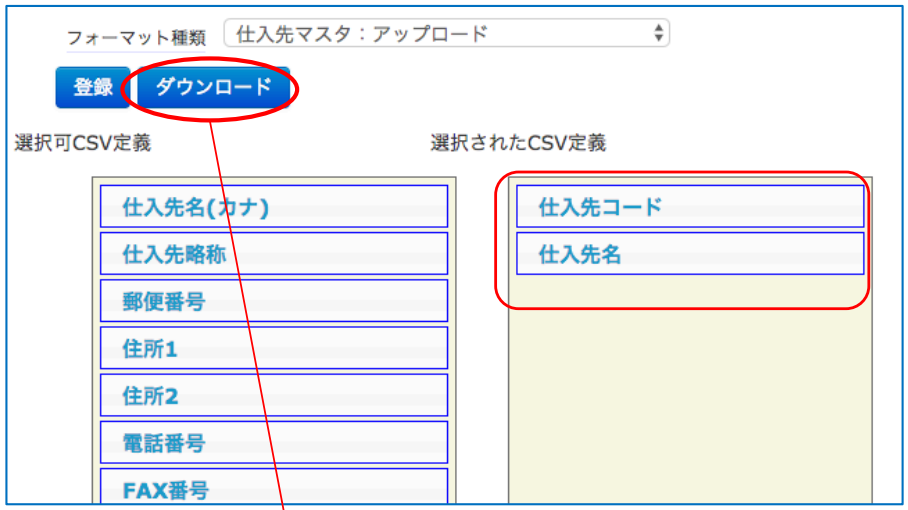
【新規登録】
新たに仕入先情報を追加する際に使用します。

仕入先番号・・・	任意の番号を入力します。(重複禁止)
仕入先名・・・	名称を入力します。
仕入先名(カナ)・・・	名称カナを入力します。
略称・・・	略称を入力します。
郵便番号・・・	郵便番号を入力します。
住所1・・・	住所1を入力します。
住所2・・・	住所2を入力します。
電話番号・・・	電話番号を入力します。
FAX番号・・・	FAX番号を入力します。
先方担当者名・・・	先方担当者の名称を入力します。
先方担当者名(カナ)・・・	先方担当者の名称(カナ)を入力します。
備考・・・	備考を入力します。

【アップロード】
CSVフォーマットにをアップロードし登録する際に使用します。
仕入先マスタのアップロードは次ページをご参考下さい。

①仕入先情報を登録します。(2)

管理機能→CSV定義



仕入先コード	仕入先名

登録完了後、「ダウンロード」ボタンをクリックします。

CSV定義したCSVファイルがダウンロードされます。

このCSVファイルに必要事項を入力作成すると便利です。

WebかんたんWMSのCSV定義の確認方法と作成方法

・WebかんたんWMS画面上のメインメニューから

管理機能 → CSV定義 →仕入先マスタ:マスタアップロード

を選択します。

※右の「選択されたCSV定義」がアップロード項目となります。

仕入先コード・・・	任意の番号を入力します。(重複禁止)
仕入先名・・・	名称を入力します。
仕入先名(カナ)・・・	名称カナを入力します。
略称・・・	略称を入力します。
郵便番号・・・	郵便番号を入力します。
住所1・・・	住所1を入力します。
住所2・・・	住所2を入力します。
電話番号・・・	電話番号を入力します。
FAX番号・・・	FAX番号を入力します。
先方担当者名・・・	先方担当者の名称を入力します。
先方担当者名(カナ)・・・	先方担当者の名称(カナ)を入力します。
備考・・・	備考を入力します。

②CROSS MALLに登録されている商品情報を登録します。（1）

1，CROSS MALL商品情報のCSV定義とWebかんたんWMSのCSV定義を合わせます。

CROSS MALLのCSV定義の確認方法と作成方法

・CROSS MALL画面左のメインメニューから

CSV処理　→　CSV定義　→（種別）商品情報　を選択します。

※左の「出力対象」がダウンロード項目となります。

WebかんたんWMSのCSV定義の確認方法と作成方法

・WebかんたんWMS画面上のメインメニューから

管理機能　→　CSV定義　→商品：マスタアップロード

を選択します。

※右の「選択されたCSV定義」がアップロード項目となります。

CROSS MALLのCSV定義とWebかんたんWMSのCSV定義をあわせます。

WebかんたんWMSに必要な項目及び、項目名称の紐付けは次ページをご参考下さい。

②CROSS MALLに登録されている商品情報を登録します。（2）

2，WebかんたんWMSに必要な項目及び、項目名称の紐付け。

	CROSS MALL	WebかんたんWMS
1	仕入先コード	仕入先コード
2	商品コード	品番
3	商品名	品名
4	原価	標準原価
5	仕入単価(税別)	仕入原価
6	定価(税別)	上代1
7	売上単価(税別)	上代2
8	商品備考	備考

※WebかんたんWMSでは左記の項目以外は使用いたしません。

※配列の順が同一になるようにCSV定義を登録します。

※WebかんたんWMSに取り込まない項目でCROSS MALL上に定義している場合は、WebかんたんWMS CSV定義にある「空白」ラベルを挿入して下さい。

3，CROSS MALLからダウンロード、WebかんたんWMSへアップロード登録。

①CROSS MALL画面左のメインメニューから　CSV処理　→　ダウンロード　→　商品情報　を選択し「CSVファイル生成」ボタンをクリックします。（以降の操作はCROSS MALLのマニュアルをご参考下さい）

②WebかんたんWMS画面上のメインメニューから　管理機能　→　商品マスタ　→　商品マスタ:アップロードをクリックします。

①でダウンロードしたファイルを選択し、アップロードボタンをクリックします。

③CROSS MALLに登録されているSKU情報を登録します。（1）

1，CROSS MALLSKU情報のCSV定義とWebかんたんWMSのCSV定義を合わせます。

CROSS MALLのCSV定義の確認方法と作成方法

・CROSS MALL画面左のメインメニューから

CSV処理　→　CSV定義　→（種別）SKU情報　を選択します。

※左の「出力対象」がダウンロード項目となります。

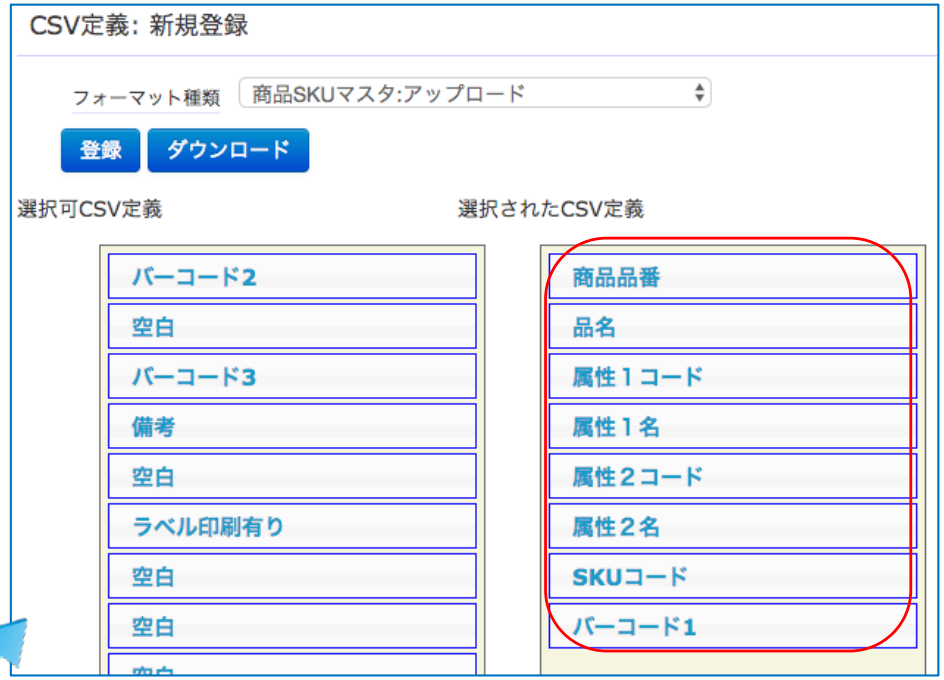
WebかんたんWMSのCSV定義の確認方法と作成方法

・WebかんたんWMS画面上のメインメニューから

管理機能　→　CSV定義　→SKU：マスタアップロード

を選択します。

※右の「選択されたCSV定義」がアップロード項目となります。



CROSS MALLのCSV定義とWebかんたんWMSのCSV定義をあわせます。

WebかんたんWMSに必要な項目及び、項目名称の紐付けは次ページをご参考下さい。

③CROSS MALLに登録されているSKU情報を登録します。（2）

2，WebかんたんWMSに必要な項目及び、項目名称の紐付け。

	CROSS MALL	WebかんたんWMS
1	商品コード	商品品番
2	商品名	品名
3	属性1コード	属性1コード
4	属性1名	属性1名
5	属性2コード	属性2コード
6	属性2名	属性2名
7	商品SKUコード	SKUコード
8	JANコード	バーコード1

※WebかんたんWMSでは左記の項目以外は使用いたしません。

※配列の順が同一になるようにCSV定義を登録します。

※WebかんたんWMSに取り込まない項目でCROSS MALL上に定義している場合は、WebかんたんWMS CSV定義にある「空白」ラベルを挿入して下さい。

3，CROSS MALLからダウンロード、WebかんたんWMSへアップロード登録。

①CROSS MALL画面左のメインメニューから　CSV処理　→　ダウンロード　→　SKU情報　を選択し「CSVファイル生成」ボタンをクリックします。（以降の操作はCROSS MALLのマニュアルをご参考下さい）

②WebかんたんWMS画面上のメインメニューから　管理機能　→　商品マスタ　→　SKUマスタ：アップロードをクリックします。

①でダウンロードしたファイルを選択し、アップロードボタンをクリックします。

④CROSS MALLに登録されているセット品番を登録します。（1）

1，CROSS MALLセットのCSV定義とWebかんたんWMSのCSV定義を合わせます。
※セット品番を使用していない場合は、登録は不要です。

CROSS MALLのCSV定義の確認方法と作成方法

・CROSS MALL画面左のメインメニューから

CSV処理　→　CSV定義　→（種別）セット品情報　を選択します。

※左の「出力対象」がダウンロード項目となります。

WebかんたんWMSのCSV定義の確認方法と作成方法

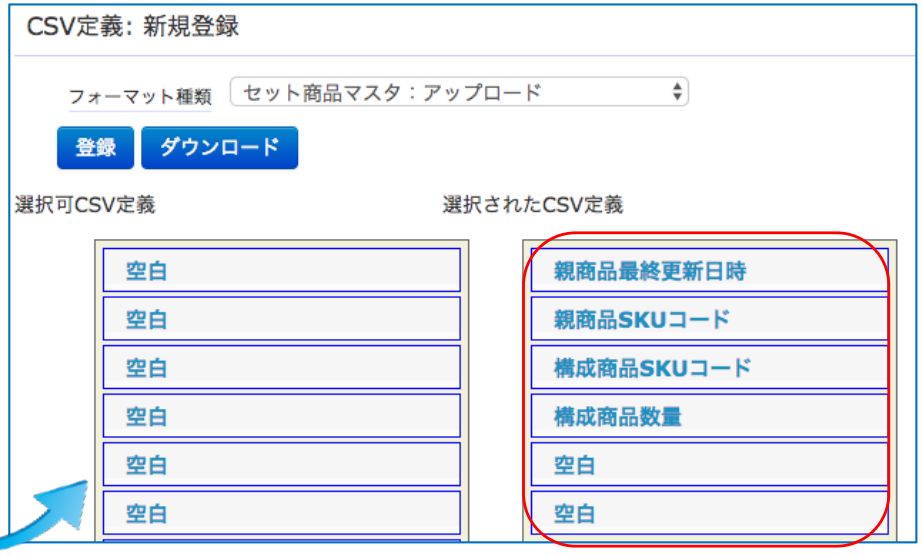
・WebかんたんWMS画面上のメインメニューから

管理機能　→　CSV定義

→セット商品マスタ：マスタアップロード

を選択します。

※右の「選択されたCSV定義」がアップロード項目となります。



CROSS MALLのCSV定義とWebかんたんWMSのCSV定義をあわせます。

CROSSMALLでは「親商品コード」「構成品商品コード」の選択が必須となりましたが、WMSではこの項目を使用しないため「空白」（無視する）をCSV定義します。

WebかんたんWMSに必要な項目及び、項目名称の紐付けは次ページをご参考下さい。

④CROSS MALLに登録されているセット品番を登録します。（2）

2，WebかんたんWMSに必要な項目及び、項目名称の紐付け。

	CROSS MALL	WebかんたんWMS
1	親商品最終更新日時	親商品最終更新日時
2	親SKUコード	親商品SKUコード
3	構成品SKUコード	構成品SKUコード
4	構成数量	構成商品数量
5	親商品コード	空白
6	構成品商品コード	空白

※WebかんたんWMSでは左記の項目以外は使用いたしません。

※配列の順が同一になるようにCSV定義を登録します。

※WebかんたんWMSに取り込まない項目でCROSS MALL上に定義している場合は、WebかんたんWMS CSV定義にある「空白」ラベルを挿入して下さい。

3，CROSS MALLからダウンロード、WebかんたんWMSへアップロード登録。

①CROSS MALL画面左のメインメニューから　CSV処理　→　ダウンロード　→　セット品情報　を選択し「CSVファイル生成」ボタンをクリックします。（以降の操作はCROSS MALLのマニュアルをご参考下さい）

②WebかんたんWMS画面上のメインメニューから　管理機能　→　商品マスタ　→　セット商品マスタ：アップロードをクリックします。

①でダウンロードしたファイルを選択し、アップロードボタンをクリックします。

⑤CROSS MALL在庫を初期在庫として登録します。（1）

1，CROSS MALLから在庫情報をダウンロードします。

CROSS MALLのCSV定義の確認方法と作成方法

・CROSS MALL画面左のメインメニューから

CSV処理　→　CSV定義　→（種別）在庫情報　を選択します。

※左の「出力対象」がダウンロード項目となります。

※最低限、下記の項目の設定が必要です。

商品コード／SKUコード／在庫数量

CROSS MALL画面左のメインメニューから　CSV処理　→
ダウンロード　→　在庫情報　を選択し「CSVファイル生成」ボタン
をクリックします。

（以降の操作はCROSS MALLのマニュアルをご参考下さい）

2，在庫情報を**Webかんたん**WMSの<u>初期入荷伝票</u>として登録します。

<u>入荷伝票アップロードCSV定義</u>を作成します。

WebかんたんWMS画面上のメインメニューから

管理機能　→　CSV定義　→入荷伝票：マスタアップロード

を選択します。

※右の「選択されたCSV定義」がアップロード項目となります。

※在庫情報CSVの項目に、入荷伝票アップロードフォーマットに

必要な情報を追加します。次ページをご参照下さい。

⑤CROSS MALL在庫を初期在庫として登録します。(2)

3，CROSS MALLの在庫情報CSVにWebかんたんWMSの
入荷伝票アップロードフォーマットに必要な項目を追加します。

①CROSS MALLからダウンロードした、在庫情報CSVファイルを
EXCELなど編集ソフトで開きます。

②列先頭4列空白列追加します。

③左から、「倉庫コード」「元伝票番号」「仕入先コード」「入荷予定日」
を追加します。

④「倉庫コード」は、管理機能→倉庫→検索で調べることが出来ます。
「元伝票番号」は任意の英数字などを入力します。
「仕入先コード」は任意の仕入先コードを入力します。
「入荷予定日」は処理される予定の日付を入力します。

⑤商品コード～在庫数量まではそのまま使用します。

入荷伝票CSVフォーマット

倉庫コード	元伝票番号	仕入先コード	入荷予定日	品番	品名	属性1コード	属性1名	属性2コード	属性2名	SKUコード	バーコード	数量	入荷通信欄
追加項目				CROSS MALLからダウンロードした在庫情報CSVの項目									追加項目

4，WebかんたんWMS画面上のメインメニューから　管理機能　→　入荷機能　→　入荷伝票：アップロードをクリックします。
3，で作成しましたファイルを選択し、アップロードボタンをクリックします。

5，無条件で入荷を完了させます。方法は、

①入荷伝票検索画面からアップロードした伝票を選択し「検品」ボタンを押します。

②入荷検品検索画面から検品へ移動した伝票を選択し「完了」ボタンを押します。

⑤CROSS MALL在庫を初期在庫として登録します。（3）

CROSSMALLの在庫数無制限設定している在庫情報をダウンロードして、WebかんたんWMSへ取り込む際の注意点について

CROSSMALLにて、在庫を無制限設定することが出来ます。
この設定を使って運用しますと、各モールからの受注に対して在庫が不足していても引当が行われマイナスの在庫として
CROSSMALL上では管理されます。
一方、WebかんたんWMSは、リアルな物理在庫を管理していますのでマイナス在庫は原則認められません。

このようにCROSSMALL上での在庫管理を無制限設定している商品の在庫は、WebかんたんWMS 上では9,999個や
99,999個といった数量を登録願います。

⑥CROSS MALLに登録されている、運送便コードを登録します。（1）

・CROSS MALL画面左のメインメニューから

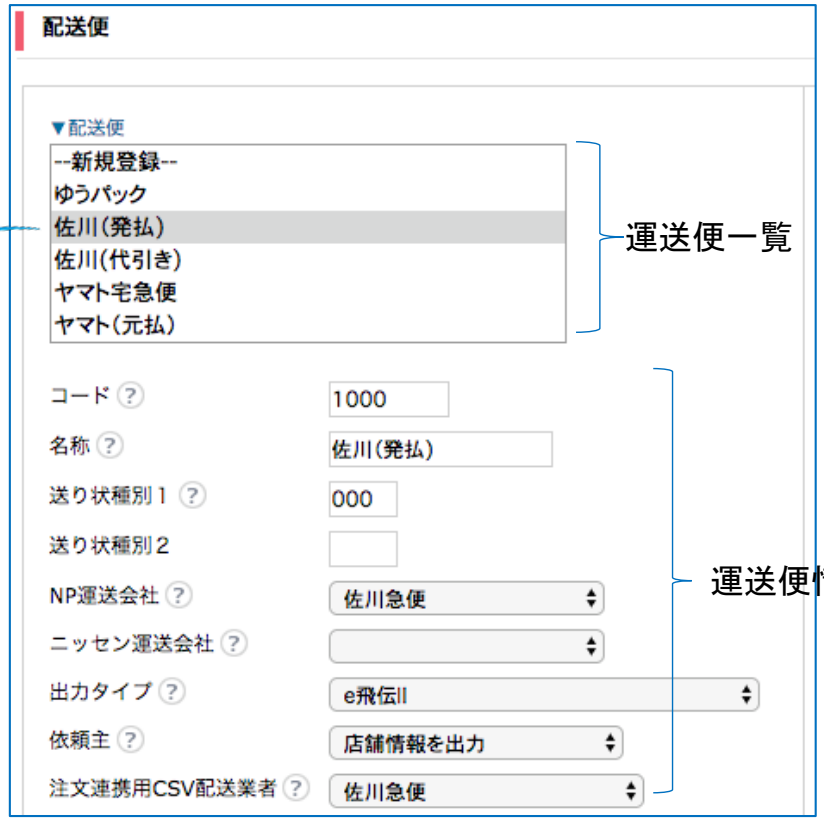
マスタ登録　→　運送便　を選択します。

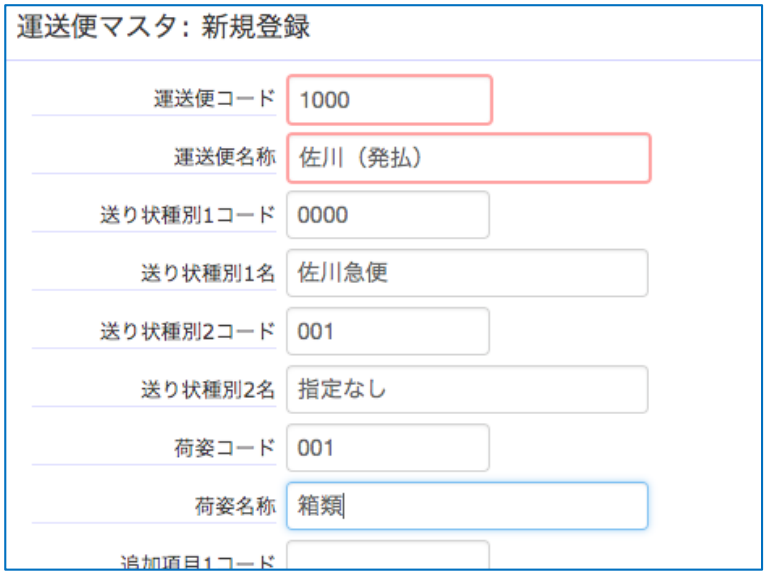
すでに登録されていれば運送便一覧が表示します。

・WebかんたんWMS　メインメニューから

管理機能 → 運送便マスタ →　新規登録を

クリックします。





CROSS MALLの運送便設定を、WebかんたんWMSの運送便マスタへ登録します。

こちらのマスタはデータの受け渡しでは無く転記、追記で行います。

運送便コード、運送便名称は必須項目です。

最低限この2項目の登録を行って下さい。

それ以外の設定項目は、次ページを参考に可能な限り入力して下さい。

CROSS MALLのマニュアル
「基本設定マニュアルver.1.18.19最終更新日20170516」の25ページ以降もご参考下さい。

⑥CROSS MALLに登録されている、運送便コードを登録します。(2)

Web かんたん for All Platform 在庫物流管理 Warehouse Management System

各種設定コード一覧表

【ヤマトB2】

送り状種別1コード:

0 : 発払
2 : コレクト
3 : DM便
4 : タイム
5 : 着払
6 : メール便速達サービス
7 : ネコポス

送り状種別2コード:

0または空白 : 通常
1 : クール冷凍
2 : クール冷蔵
※発払・コレクト・着払のみ指定可能

【佐川　e飛伝Ⅱ】

送り状種別1コード:

000:飛脚宅配便
001:飛脚スーパー便
002:飛脚即配便
003:飛脚航空便(翌日中配達):
004:飛脚航空便(翌日午前中配達)
005:飛脚ジャストタイム便

送り状種別2コード:

001:指定なし
002:飛脚クール便(冷蔵)
003:飛脚クール便(冷凍)

荷姿コード:

001:箱類
002:バッグ類
003:スーツケース
004:封筒類
005:ゴルフバッグ
006:スキー
007:スノーボード
008:その他

追加項目コード:

001:飛脚クール便(冷蔵)
002:飛脚クール便(冷凍)
003:飛脚スーパー
004:営業止めサービス
005:配達指定日
007:時間帯指定
008:eコレクト(現金決済)
009:eコレクト(デビット/クレジット決済)
010:eコレクト(なんでも決済)
011:取扱注意
012:貴重品
013:天地無用
014:飛脚即配便
016:時間帯指定(午前中)
017:飛脚航空便
018:飛脚ジャストタイム便
019:時間帯指定

⑦CROSS MALLに登録されている、店舗コードを登録します。

1，CROSS MALLの登録状況を確認します。

CROSS MALLの確認方法

・CROSS MALL画面左のメインメニューから

システム設定　→　店舗情報　を選択します。

すでに登録されていれば店舗一覧が表示します。

・WebかんたんWMS　メインメニューから

管理機能 → EC店舗 →　新規登録をクリックします。

店舗情報一覧

店舗コード	店舗名	モール
1	楽天店①	楽天市場
2	楽天店②	楽天市場

店舗情報詳細

店舗基本情報	
店舗コード	1
店舗名	楽天店①
税算出単位	伝票
税端数処理	切捨て
モール	楽天市場
出品機能	ON
店舗商品タグチェック	チェックする
画像フォルダパス	
注文受信方法	メール
メガショッププラン	利用していない
「在庫設定しない」設定	
商品管理番号(URL)変換	OFF

店舗情報

EC店舗：新規登録

店舗コード	1
店舗名	楽天店１
店舗名(カナ)	
郵便番号	1030001
都道府県	
住所1	東京都中央区日本橋小伝馬町1-2-3
住所2	かんたんビル5F
電話番号	
FAX番号	

店舗コード、店舗名は必須項目です。

最低限この2項目の登録を行って下さい。

CROSS MALLの店舗情報を、WebかんたんWMSのEC店舗マスタへ登録します。

こちらのマスタはデータの受け渡しでは無く転記、追記で行います。

⑧CROSS MALLの注文詳細CSVをアップロードCSV定義に登録します。（1）

1，CROSS MALL注文情報のCSV定義とWebかんたんWMSのCSV定義を合わせます。

CROSS MALLのCSV定義の確認方法と作成方法

・CROSS MALL画面左のメインメニューから

CSV処理　→　CSV定義　→（種別）注文詳細　を選択します。

※左の「出力対象」がダウンロード項目となります。

WebかんたんWMSのCSV定義の確認方法と作成方法

・WebかんたんWMS画面上のメインメニューから

管理機能　→　CSV定義　→受注伝票登録：アップロード

パターン1を選択します。

※右の「選択されたCSV定義」がアップロード項目となります。

CROSS MALLのCSV定義とWebかんたんWMSのCSV定義をあわせます。

WebかんたんWMSに必要な項目及び、項目名称の紐付けは次ページをご参考下さい。

⑧CROSS MALLの注文詳細CSVをアップロードCSV定義に登録します。（2）

Web かんたん for All Platform 在庫物流管理 Warehouse Management System

2，WebかんたんWMSに必要な項目及び、項目名称の紐付け。

	CROSS MALL	WebかんたんWMS
1	管理番号	元伝票番号
2	注文日時	注文指定日
3	注文番号	注文番号
4	店舗コード	店舗コード
5	注文者氏名	注文者氏名
6	注文者郵便番号	注文者郵便番号
7	注文者都道府県	注文者都道府県
8	注文者住所1	注文者住所1
9	注文者住所2	注文者住所2
10	注文者TEL	注文者電話番号
11	届け先氏名	届け先氏名
12	届け先郵便番号	郵便番号
13	届け先都道府県	都道府県
14	届け先住所1	住所1
15	届け先住所2	住所2
16	届け先TEL	電話番号
17	配送便コード	運送便コード
18	配送希望日	配送希望日
19	配送時間帯コード	運送時間帯コード
20	配送備考	配送備考欄
21	発送日	出荷予定日
22	商品コード	品番
23	商品名	商品名
24	属性1コード	属性1コード
25	属性2コード	属性2コード
26	SKUコード	SKUコード
27	数量	数量
28	単価	単価
29	金額	金額
30	小計	小計
31	消費税	消費税
32	送料	送料
33	代引料	代引料
34	手数料1	手数料1
35	手数料2	手数料2
36	利用クーポン	利用クーポン
37	利用ポイント	利用ポイント
38	合計	合計
39	一言メモ	一言メモ
40	コメント	コメント

3，CROSS MALLからダウンロード、WebかんたんWMSへアップロード登録。

①CROSS MALL画面左のメインメニューから　CSV処理　→　ダウンロード　→　注文詳細　を選択し「CSVファイル生成」ボタンをクリックします。

（以降の操作はCROSS MALLのマニュアルをご参考下さい）

②WebかんたんWMS画面上のメインメニューから　受注機能　→　受注伝票アップロード　　をクリックします。
①でダウンロードしたファイルを選択し、アップロードボタンをクリックします。

※WebかんたんWMSでは左記の項目以外は使用いたしません。

※配列の順が同一になるようにCSV定義を登録します。

※WebかんたんWMSに取り込まない項目でCROSS MALL上に定義している場合は、WebかんたんWMS CSV定義にある「空白」ラベルを挿入して下さい。

区分マスタの登録方法

管理機能→商品マスタ

ブランド、シーズン、アイテムなど商品に区分管理を行う場合、最大3つまでの区分が作成出来ます。

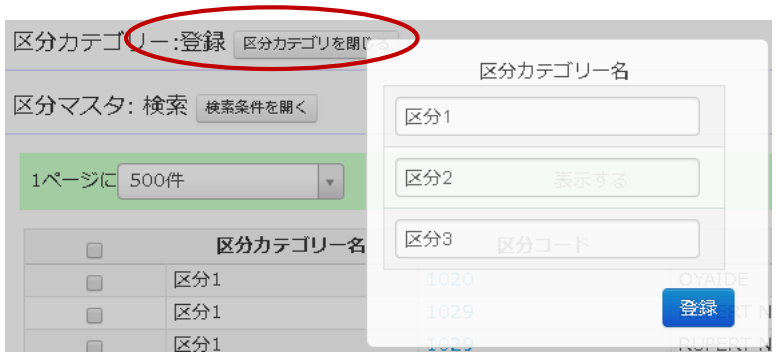
【検索】
すでに登録している区分マスタの検索を行います。
①「検索」ボタンをクリックします。
②区分マスタの一覧が表示します。
③「区分コード」をクリックすると「区分マスタ:編集」画面が表示します。
この画面で、情報の追加・変更を行います。

【新規登録】
新たに区分情報を追加する際に使用します。

区分カテゴリー名・・・区分1、区分2、区分3のいずれかを選択します。
区分コード・・・任意の番号を入力します。(重複禁止)
区分名・・・任意の名称を入力します。
備考・・・備考を入力します。

【補足】区分1～3はお好みに合わせて設定可能です。
例えば、区分1をブランド、区分2をシーズン、区分3をアイテムなど設定可能です。

区分カテゴリーの名称は検索画面の上、「区分カテゴリー登録」ボタンをクリックすると名称変更画面が開き、変更登録を行うことができます。



得意先マスタの登録方法

管理機能→得意先マスタ

通販のみの場合は、追加設定は不要です。

【検索】
すでに登録している得意先マスタの検索を行います。
①「検索」ボタンをクリックします。
②得意先マスタの一覧が表示します。
③「得意先番号」をクリックすると「得意先マスタ：編集」画面が表示します。
この画面で、情報の追加・変更を行います。

【新規登録】
新たに得意先情報を追加する際に使用します。

得意先番号・・・	任意の番号を入力します。（重複禁止）
得意先・会社名１・・・	会社名1を入力します。
得意先・会社名２・・・	会社名を入力します。
得意先名・・・	名称を入力します。
得意先名（カナ）・・・	名称カナを入力します。
略称・・・	略称を入力します。
郵便番号・・・	郵便番号を入力します。
住所１・・・	住所1を入力します。
住所２・・・	住所2を入力します。
電話番号・・・	電話番号を入力します。
FAX番号・・・	FAX番号を入力します。
掛率（単位：%）・・・	掛率を%で入力します。
引当対象ロケ・・・	引当対象ロケを入力します。 複数ある場合は、シフトキー+エンターキーで区切ります。
ロケ無し商品を対象と・・・する	使用しません。（チェック無しのまま）
備考・・・	備考を入力します。

【アップロード】
CSVフォーマットにをアップロードし登録する際に使用します。
得意先マスタのアップロードフォーマットは巻末に掲載します。

ユーザーマスタの登録方法

管理機能→ユーザーマスタ

【検索】
すでに登録しているユーザーマスタの検索を行います。
①「検索」ボタンをクリックします。
②ユーザーマスタの一覧が表示します。
③「ユーザーコード」をクリックすると「ユーザー：編集」画面が表示します。
この画面で、情報の追加・変更を行います。

【新規登録】
新たにユーザー情報を追加する際に使用します。

ユーザー種別・・・	契約者、スタッフいずれかを選択します。 これら以外は未使用でお願いします。
ユーザーコード・・・	任意の番号を入力します。（重複禁止）
ユーザー名・・・	ユーザー名を入力します。
パスワード・・・	任意のパスワードを入力します。
備考・・・	備考を入力します。

ユーザーを新規登録しただけではご使用することが出来ません。
ユーザーを登録したあとは、ユーザー種別により下記の方法で
設定を有効にします。

＜ユーザー種別：契約者＞
1，登録したユーザーでログインしユーザー設定を行います。
2，ログインしたあと、画面の右上にログインユーザーが表示します。
ユーザー名の右隣にある「設定」ボタンをクリックしてください。
3，「メイン荷主」と「メイン倉庫」を選択し「保存」ボタンをクリックしてください。
4，ユーザー名の上にある荷主選択メニューで、荷主を選んで頂くとご使用できる状態になります。

＜ユーザー種別：スタッフ＞
スタッフの場合は、契約者から設定を行います。
1，契約者コードでログイン後、管理機能→ユーザー→検索から一覧を表示します。
2，一覧から設定するスタッフのコードをクリックします。
3，スタッフに与える荷主、倉庫権限を設定します。
「使用可能荷主」「使用可能倉庫」をそれぞれ一覧から選択し、登録ボタンをクリックして下さい。
4、その後、当該IDとパスワードでログイン頂きますとご使用できる状態になります。

無線ハンディターミナルの導入方法

Web かんたん 在庫物流管理 for All Platform Warehouse Management System

【ウェルキャット社製無線ハンディターミナル　XIT100、XIT200、XIT220共通】

無LANルーター或いはアクセスポイントをご用意下さい。
WEP128の無線LANへ接続しご利用頂きます。

WEP128のSSIDとセキュリティキーをご用意下さい。
無線LANにて使用可能なIPアドレスを1つご用意下さい。
（IPアドレス自動付与の場合、「DHCPを使う場合」をご参照下さい。
例：SSID：handy
　セキュリティキー：0123456789012
　IPアドレス：192.168.11.10（ルーターIPアドレス192.168.11）

1，トリガーキーとPWボタンを同時に長押しします。
メインメニューが表示しましたら、「2：WLAN」を選択しENTキーを押します。

2，「1：SSID」を選択します。

3，「handy」と入力します。入力完了後、ENTキーを押し保存します。
※そのままでは数字、SFキーを押しますと英字が入力出来ます。

4，「4：セキュリティ」を選択します。

5，「1：暗号化」→「2：WEP」→「2：Key設定」「1：KEY-1」
セキュリティコードを16進数で入力をします。
30313233343536373839303132
[F1]ASCIIを押すと文字での入力モードになります。
0123456789012

6，メインメニューから「3：ネットワーク」→「1：TCP/IP」を選択します。
IPアドレス192.168.11.10やデフォルトゲートウェイ（ルーターIP）の設定をします。

7，一つ戻り、「4：DNS」を選択します。
DNSアドレスを入力します。通常は、ルーターのIPアドレスとなります。

DHCPを使う場合

1，メインメニューから「3：ネットワーク」→
「2：DHCP」を選択します。

2，「1：スタートアップの種類」を選択します。
「無効にする」を「アプリケーション起動時」へ
変更します。

3，「3：サーバーポート番号」が「00067」に
なっていることをご確認下さい。
別の数値が入っていれば、変更して下さい。

4，「F1:実行」キーを押して下さい。
「今すぐDHCPを実行しますか？」と表示しま
したら「はい」を選択して下さい。

5，しばらくして「完了しました」と表示されると
正常に完了しております。

nsp network & system produce ネットワークアンドシステムプロデュース株式会社

無線ハンディターミナルの導入方法

Web かんたん 在庫物流管理 for All Platform Warehouse Management System

【キーエンス社製無線ハンディターミナル　BT910】

無LANルーター或いはアクセスポイントをご用意下さい。
WEP128の無線LANへ接続しご利用頂きます。

WEP128のSSIDとセキュリティキーをご用意下さい。
無線LANにて使用可能なIPアドレスを1つご用意下さい。

例：SSID：handy
　セキュリティキー：0123456789012
　IPアドレス：192.168.11.10（ルーターIPアドレス192.168.11）

1，Lキーと2キー及びPWボタンを同時に長押しします。
システムメニューが表示しましたら、「1：システム設定」→「2：RF通信設定」と進みます。

2，「2：基本設定」→「3：SSID」を選択します。

3，「handy」と入力します。入力完了後、ENTキーを押し保存します。
Cボタンで一つ上に戻ります。
※そのままでは英字、F3（文字）キーを押しますと数字が入力出来ます。

4，「3：セキュリティ」を選択します。

5，「2：WEP設定」→F1キーを押し「文字列」入力を選択します。
文字列コードの入力をします。「0123456789012」
入力が終わればエンターキーを押します。

6，「2：基本設定」→「1：端末IP」を選択します。
IPアドレス192.168.11.10やデフォルトゲートウェイ（ルーターIP）の設定をします。

キーエンス社製BT-910の設定は以上です。DHCP機能はありません。

無線ハンディターミナルの導入方法

Web かんたん 在庫物流管理 for All Platform Warehouse Management System

【キーエンス社製無線ハンディターミナル　BT1000W系】

無LANルーター或いはアクセスポイントをご用意下さい。
WEP128の無線LANへ接続しご利用頂きます。

WEP128のSSIDとセキュリティキーをご用意下さい。
無線LANにて使用可能なIPアドレスを1つご用意下さい。
（IPアドレス自動付与の場合、「DHCPを使う場合」をご参照下さい。
例：SSID：handy
　セキュリティキー：0123456789012
　IPアドレス：192.168.11.10（ルーターIPアドレス192.168.11）

1，Lキーと2キー及びPWボタンを同時に長押しします。
システムメニューが表示しましたら、「2通信設定」→「1無線LAN」と進みます。

2，「3SSID」を選択し、「1インフラストラクチャ」を選択します。

3，「handy」と入力します。入力完了後、ENTキーを押し保存します。
Cボタンで一つ上に戻ります。
※そのままでは英字、F3（文字）キーを押しますと数字が入力出来ます。

4，「4セキュリティ」を選択し、「1インフラストラクチャ」を選択します。

5，「2WEPキー1」を選択します。
WEPキーの入力を求められますので文字列コードの入力をします。
「0123456789012」　　入力が終わればエンターキーを押します。
※そのままでは英字、F3（文字）キーを押しますと数字が入力出来ます。

6，「2通信設定」→「1無線LAN」→「1端末設定」を選択します。
「直接設定」を選択しエンターキーを押しますと、固定IPをアドレスなどが設定できます。
IPアドレス192.168.11.10やデフォルトゲートウェイ（ルーターIP）の設定をします。

DHCPを使う場合

1，メインメニューから「2通信設定」→「1無線LAN」→「1端末設定」を選択します。

2，「自動取得」を選択します。
端末名は任意で構いません。エンターキーを押します。
Cボタンで「無線LAN」メニューに戻ります。

3，「2ホストIP」を選択します。
IPアドレスを付与する機器（通常はルーター）のIPアドレスを登録します。

4，PWボタンを押し電源を一旦切り、その後立ち上げて通信可能かをご確認下さい。